



後藤 厚宏(ごとう あつひろ)

[略歴]

昭和59年東京大学大学院工学系研究科情報工学専攻博士課程終了。同年日本電信電話公社に入社。情報基礎研究部に配属され、約27年間情報技術に関する研究開発に従事。平成19年情報流通プラットフォーム研究所長、平成22年サイバースペース研究所長を歴任。平成23年に情報セキュリティ大学院大学教授に転身し人材育成にも尽力。衆議院、内閣官房、防衛省、経済産業省、総務省、文部科学省などの審議会、委員会等における委員長等及び委員を歴任。

[ご本人からのコメント](200字以内)

2020年にオリンピック・パラリンピック東京大会を迎える我が国にとって、重要インフラシステムのサイバーセキュリティ対策の強靭化は、即時に行動すべき緊急課題であると同時に、産業全体の競争力強化の「レバレッジ(槌)」になる。SIPを活用してサイバーセキュリティ脅威への耐性を根本から高められる基盤技術の研究開発から社会実装、さらにグローバル貢献まで、オールジャパン体制で迅速かつ大胆に取り組みたい。